

「機械工学実験Ⅰ」の成績評価基準表

A: 定期試験	学籍番号	
B: 課題レポート	氏名	
C: その他( )		

授業目標	到達基準			評価割合(100%)		
	未到達基準(1～5)	標準基準(6, 7)	優秀基準(8～10)	A	B	C
				%	100%	%
1. 実験の成果を報告書として期日までにまとめることができ、その内容について質問に答えることができる。	<input type="checkbox"/> 実験の成果を報告書としてまとめることができず、期限内に提出できない。 <input type="checkbox"/> 実験の内容について質問に答えることができない。	<input type="checkbox"/> 実験の成果を報告書としてまとめることができ、期限内に提出できる。 <input type="checkbox"/> 実験の内容について質問に答えることができる。	<input type="checkbox"/> 実験の成果を報告書としてまとめることができ、期限内に提出できる。 <input type="checkbox"/> 実験の内容について質問に詳細に答えることができる。		20	
2. ワープロ、表計算ソフト等を利用して資料を処理することができる。	<input type="checkbox"/> ワープロ、表計算ソフト等を利用して資料を処理できない。	<input type="checkbox"/> ワープロ、表計算ソフト等を利用して資料を処理し、図表によって報告することができる。	<input type="checkbox"/> ワープロ、表計算ソフト等を利用して資料を正確に処理し、明解な図表によって報告することができる。		10	
3. 実験を通して自然現象を観測し、現象の法則性を抽出することができる。	<input type="checkbox"/> 実験を通して自然現象を観測し、現象の法則性を抽出することができない。	<input type="checkbox"/> 実験を通して自然現象を観測し、現象の法則性を抽出することができる。	<input type="checkbox"/> 実験を通して自然現象を観測し、現象の法則性を正確かつ詳細に抽出することができる。		20	
4. 工学の基礎的な知識・技術を駆使して実験結果を解析し、工学的に考察することができる。	<input type="checkbox"/> 工学の基礎的な知識・技術を駆使して実験結果を解析できず、工学的に考察することができない。	<input type="checkbox"/> 工学の基礎的な知識・技術を駆使して実験結果を解析し、工学的に考察することができる。	<input type="checkbox"/> 工学の基礎的な知識・技術を駆使して実験結果を正確に解析し、工学的に考察することができる。		30	
5. 技術者が経験する実務上の問題点と課題を理解し、技術者と社会の関連を説明できる。	<input type="checkbox"/> 技術者が経験する実務上の問題点と課題を理解し、技術者と社会の関連を説明できない。	<input type="checkbox"/> 技術者が経験する実務上の問題点と課題を理解し、技術者と社会の関連を説明できる。	<input type="checkbox"/> 技術者が経験する実務上の問題点と課題を理解し、技術者と社会の関連を明確に説明できる。		10	
6. 工学技術に関する課題についてチームで取り組み、チーム内の自分の役割を把握し、行動できる。(E1-2)	<input type="checkbox"/> 工学技術に関する課題についてチームで取り組めない。 <input type="checkbox"/> チーム内の自分の役割を把握できず、行動できない。	<input type="checkbox"/> 工学技術に関する課題についてチームで取り組むことができる。 <input type="checkbox"/> チーム内の自分の役割を把握し、行動できる。	<input type="checkbox"/> 工学技術に関する課題についてチームで取り組むことができ、リーダーシップを発揮できる。 <input type="checkbox"/> チーム内の自分の役割のみでなくメンバーの役割も把握し、適切に行動できる。		10	
備考						